

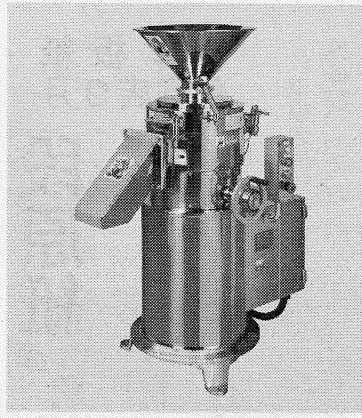
増幸産業

超微粒
摩砕機

CNF展に出展 スーパーマスコロイダー

(静岡通信) ミクロの世界に挑戦する増幸産業(株)(埼玉県川口市本町一一二一四、増田幸也社長)は先ごろ、富士市のふじさんメッセで開催された「ふじのくにCNF総合展示会」に、超微粒摩砕機「スーパーマスコロイダー」を出展した。

スーパーマスコロイダー(写真)はあらゆるセルロース含有原料に対応できる汎用摩砕機で、セルロースナノファイバー(CNF)生産機。砥石(グラインダー)によるせん断力と摩砕力で原料を解繊する。操作は精密な機構で進化したクリアランス自動調整機能により簡単。砥石は二〇〇種類以上をそろえ、使用目的により適切な選定を行う。原料のサイズや形状を選ばない汎用性があり、粉碎例としてはパルプ、木粉、キチン類、食品粕、植物残渣、菌床、草木、綿花、不織布、古紙など。同機は誕生してから半世紀が経過、高性能・高効率・高機能化を追求し、その集大成として第四世代型スーパーマスコロイダーIVを開発。CEマーク、KCSマーク、ULなどの世界基準に準拠した安全性と使い易さに機能性を追求した「摩砕機の完成型」と評価されているという。



同社は、大正十一年四月創業で超微粒摩砕機、超精密粉砕機、超高压粉砕機、衝撃式粉砕機など製作。平成二十七年にCNF製造の同機開発を評価されて、渋沢栄一ビジネス大賞を受賞した。

栗田工業が業績予想 上方修正

水処理装置が好調

(東京通信) 栗田工業はこのほど、中間および通期連結業績予想を上方修正した。九月中間期は売上高一、〇八一億七〇〇万円(四一億七〇〇万円増)、営業利益一〇一億五、三〇〇万円(二四億五、三〇〇万円増)、経常利益一〇二億七、四〇〇万円(二三億七、四〇〇万円増)、純利益七四億一、二〇〇万円(二一億一、二〇〇万円増)。通期は売上高二、三〇〇億円(七〇億円増)、営業利益二一〇億円(二五億円増)、経常利益二一五億円(二五億円増)、純利益一五〇億円(二〇億円増)にそれぞれ修正した。

水処理装置事業が好調で収益性改善もあり大幅に前回予想を上回った。これを反映し通期も増収増益を見込む。

コクヨ香港でポップアップストア

(大阪通信) コクヨは十一月二十六日まで、香港最大書店チェーンの商務印書館と共催で「キャンパスノート宝の洞窟」をテーマにポップアップストアを開いている。「キャンパスノート」の歴史や豆知識、世界で販売している同商品を展示。イベント限定のマスキングテープやエコバッグなどノベルティグッズもそろえる。「文具診断サービス」も実施している。

パドル

富士工技Cで 製紙工学研修

◇：(静岡通信) 静岡県紙パルプ技術協会はこのほど、中小企業等技術者研修製紙工学課程を富士工業技術支援センターなどで行った。製造工程の合理化、製品の高品質・高付加価値化などに総合的に対応できる技術者の養成を目的としている。

◇：座学に続き後半から四班に分かれて原質調整・抄紙、物性試験についてスタッフの指導のもと実習した(写真)。代理店勤務の受講者もいて、紙料調整では慣れない作業に四苦八苦する一面も見受けられた。



レイメイ藤井の 藤紙会ゴルフ大会

◇：(九州通信) レイメイ藤井(福岡市博多区、藤井章生社長)は先ごろ、熊本県の菊池高原カントリークラブで取